■　危機管理対応

１　大規模地震

　・イベント開催中に、概ね震度５強以上の大規模地震が発生した場合は、直ちに中止とする。その際、来場者には、造形物の付近に近寄らせず、できるだけ広い空間に集まるよう誘導する。

　・第２次災害の恐れがある場合は、事務局、熊山英国庭園、現地警察官等の指示案内に従い、来場者をより安全な場所へ誘導すること。

２　ガスなどの異臭

　・イベント中に万が一、ガスなどの異臭を認知した場合は、事務局（場合により１１０番又は１１９番）へ連絡し、指示を仰ぐこと。

　・付近の来場者に対しては、口鼻をハンカチ等で覆わせ、できるだけ風上へ避難誘導し、自らも速やかに避難すること。

　・負傷者がある場合は、間近で直ちに救出できる場合を除き、救急車を要請し、救助を依頼し、自らは不用意に現場へ近寄らないこと。

３　不審物・不審者

　・爆発または毒ガス発生のおそれのある不審物（例：不自然な持ち主不明の鞄類、正体不明の液体入りのビニール袋、液体の入った手提げ袋など）を発見した場合は、付近の来場者を遠ざけ、直ちに事務局（場合により１１０番）へ連絡し処理を委ね、決して、不用意に触ったり蹴ったりしないこと。

　・会場内で不審者を発見した場合は、速やかに事務局に特徴等を的確に連絡し、喧嘩や事件に注意し、警察官・警備員に委ねること。

４　火災・事件・事故

　・会場およびその周辺で火災・事件・事故が発生したときは、まずは事務局（場合により１１０番及び１１９番）に通報・連絡し、スタッフで協力して初期消火に努める。

　・会場者・歩行者を安全な場所へ避難させる。消防車等の緊急車両を現場へ誘導するなどの措置を手分けして行う。

５　急病人

　・外傷等で明らかに軽傷と認められる者は、会場案内所等へ案内し、応急処置を依頼すること。

　・一見して重傷と認められる者や昏睡状態にあるなど内臓疾患の恐れのある急病人については、むやみに動かさずに直ちに救急車を要請するとともに、事務局に連絡し指示を委ねること。

事務局

**現場対応**

第一発見者

**場合により直接連絡**

緊急事態発生

所轄消防・警察等

報告

連絡

初期対応報告

※緊急時